もっとスポーツを！！いつでも、どこでも、誰でもできる

歩くスキー

会　長　メ　ッ　セ　ー　ジ

平成 27 年度総会終了のごあいさつ

ＮＰＯ法人　北海道歩くスキー協会　会長　浜島　泉

平成２７年度通常総会は平成２７年６月２１日（日）に開催されました。平成２５年度、平成２６年度にわたる協会創立４０周年記念事業の総括、決算、監査、剰余金処分案の審議が行われました。収入は 1,734,656 円、支出は 1,361,412 円、剰余金は 373,244 円でした。この剰余金は、平成２７年度の一般会計に繰り入れます。

平成２６年度の会務運営報告、事業報告、決算、監査、平成２７年度の方針、計画、予算が審議され、第５期（平成２７年度）の理事・監事が選出されました。役員の若返りを促進し、力量アップに努めること、事業にも若々しいセンスを取り込むことが課題になります。経済状況も厳しくなりますので、これに対応すること、組織力を強化するために、支援者へのはたらきかけも充実して行く必要があります。広報活動も、このことを念頭において強化して行きます。ご協力をよろしくお願いします。

７月２日（木）に第１回理事会を行い、役員人事を審議し、会長に浜島泉、副会長に丸山光徳、田原啓一、事務局長に池内勝治を決定しました。

平成２６年度から認定ＮＰＯ法人へ向けて取組んで参りましたが、第一段階として本年７月２７日に札幌市から仮認定され、仮認定ＮＰＯ法人として公開して寄付を求めることが出来るようになりました。寄付者については所得税、住民税の減免が行われ、法人については損金算入が可能となる仕組みです。寄付を頂いた時に、領収書に加えて仮認定ＮＰＯの証明書を発行します。これを所得税申告の際に提出しますと、還元されることになります。寄付を頂いた方のお名前は、お許しがあれば、広報紙に掲載します。

認定ＮＰＯ法人への展望

（１）仮認定ＮＰＯ法人北海道歩くスキー協会のその後の方向性について

仮認定の有効期間は３年間あり、その間、最終的に「認定ＮＰＯ法人」として認定されるための要件として、９項目の基準を満たす必要があります。当協会は、１項目のＰＳＴ（パブリックサポートテスト）基準が未達成ですが、その他の８項目の基準は達成しています。

ＰＳＴ基準として次の１項目以上の該当が必要です。

ア．相対値基準：収入金額に占める寄付金の割合が５分の１以上であること。

イ．絶対値基準：３，０００円以上の寄付者が年平均１００人以上であること。

ウ．条例個別指定基準：札幌市の条例で個別指定したＮＰＯ法人であること。

当協会は、「ウ」の条例個別指定基準によりＰＳＴ基準に該当したと見做されますので、今後は仮認定の有効期間３年間の間に札幌市条例個別指定の「指定ＮＰＯ法人」を経由し、最終的に「認定ＮＰＯ法人」の認定取得を目指します。

（２）従って３年間という制約から今年度中に「指定ＮＰＯ法人」の申請を行い、指定取得後、直ちに「認定ＮＰＯ法人」の申請を実施します

尚、今回「仮認定ＮＰＯ法人」に指定されましたので、今後３年間はご寄付に関して個人の方は３千円以上で税額控除があり、法人の方は損金算入限度枠が拡大されます。詳細は事務局までお問い合わせください。

今後とも、北海道歩くスキー協会発展のため、皆様方のご支援を宜しくお願い申し上げます。

協 会 ニ ュ ー ス

（ホームページ：h-arukuski.sakura.ne.jp も併せてご覧ください。）

平成２７年度　通常総会及び懇親会

１、日　時　：　平成２７年６月２１日（日）

２、場　所　：　アサヒビール園　ピルゼン館

３、議　題　（１）　協会創立４０周年記念事業の総括、決算、監査、余剰金処分案の審議について

（２）　平成２６年度　会務運営報告について

（３）　平成２６年度　事業報告について

（４）　平成２６年度　会計決算報告について

（５）　平成２６年度　会計監査報告について

（６）　平成２７年度　会務運営方針（案）について

（７）　平成２７年度　事業計画（案）について

（８）　平成２７年度　会計予算（案）について

（９）　第５期（平成２７年度、２８年度）の理事、監事の選出について

４、備　考　：　上記議題については、執行部原案どおり可決されました。

５、前期行事及び協力事業

（１）　平成２７年　７月１２日（日）　環境保護講座「大通公園の樹木観察会」

（２）　平成２７年　８月３０日（日）　２０１５北海道マラソン「給水ボランティア」

（３）　平成２７年　９月１３日（日）　ツールド北海道２０１５（市民ステージ）

（４）　平成２７年１０月１１日（日）　厚別中央地区ウォーキングと歴史を学ぶ会

６、懇親会及び距離認定表彰式

４，０００ｋｍ　小原　利貞氏　　２，０００ｋｍ　大平　信貴氏、　１，０００ｋｍ　佐々木和男氏

おめでとうございます！！

懇親会では昨年の行事等をスライドでふりかえり楽しんでいました。

会長挨拶

新正会員の紹介

スライドを見ながらの懇親会

協会ニュース

（平成２６年度　後期行事）

●旧白石サイクリングロード・ウオーキング」

・平成２７年５月１７日（日）9：00～14：00

晴れ一時小雨後晴という変わりやすい天候の下、２４名もの参加者を得て、健康ウォーキングの一環として行われました。

（八重桜の下で記念写真）

地下鉄白石駅～環状通り夢の橋～旧月寒駅跡～大谷地虹の橋厚別川～厚別公園（旧上野幌駅跡）～国道２７４号～湯処ほのか温泉という「高齢者の参加者」に配慮した約１０ｋｍのコースです。旧国鉄千歳線跡地で、自転車・歩行者専用道路として整備されました。沿道には多くの公園等があり又桜が植えられており今は葉桜でしたが、八重桜が咲誇っていました。その他、ライラック、白樺、イチョウ等々新緑の並木を眺めたり地域住民が作成したモザイクタイルアート等があり、皆さんそれぞれ楽しみながら全員完歩しました。

初めて参加した６０代の女性は「信号もほとんどなく自動車も走っていないのでマイペースで歩きやすく、景色を眺めたり、会話したりと、とっても楽しかったです」と笑顔で話していました

湯処「ほのか」に到着後はお楽しみの温泉入浴です。それぞれの温泉又サウナ等で汗を流し疲れを癒しました。その後は、昼食でアルコール等を飲みながら親睦を深め、それぞれ三々五々に帰宅しました。

（平成２７年度　前期行事）

●第１０回環境保護講座「大通公園樹木観察会」

・平成２７年７月１２日（日）9：00～12：00、快晴、気温：28.5℃（AM10 時）参加者 38 名。

コースは札幌市大通公園テレビ塔前～１・２・３・４丁目～５・６・７丁目～８・９・１２丁目～札幌市資料館～北海道知事公館の約３ｋｍで、大通公園には、９２種、約４，７００本の樹が生育しており、大きな樹木を創る木は、イタヤ、カエデ、ハルニレ、ヤマモミジ、プラタナス、ケヤキなど５１種、本数では全体のおよそ２割程度です。低木類では、ライラック、ツツジ、バラ、オンコ、ハマナスなどが代表的な樹木です。また、花壇には、パンジー、デイジー、マリーゴールド、サルビア、セロシア、ベコニア等が夏の季節を醸しだしています。

浜島会長の解りやすい説明でアメリカノウゼンカズラ、バイカウツギ、サラサウツギ、ユリノキ（チューリップの木）、オオバボタイジュ等、参加者は持参の「樹木図鑑」と比較したり又双眼鏡で確認し、メモを取っておりました。

札幌市資料館では、説明員による札幌控訴院時代の法廷を復元した「刑事法廷展示室」を見学し、法を身近に感じました。その後は、北海道知事公館内の緑豊かな庭園を散策し、解散致しました。

まさに、ここは大通公園と違う札幌都心部のオアシスでした。参加した８０歳の女性会員は「身近な公園から自然の大切さを実感し、物理的・経済的な豊かさだけでは得られない本当の豊かさに気づき環境保護の大切さが身にしみました」とおっしゃっていました。

（出発前の集合写真）

●平成２７年度事業計画（前期概要）後期分は 11 月発行第８号広報誌に実施要領を掲載いたします。

月日（曜日）	事業名	場所・内容	備考
（1）６/２１（日）	通常総会・距離認定表彰式・会員親睦会	アサヒビール園ピルゼン館	実施済み
（2）７/１２（日）	イベント①環境保護講座 大通り公園の樹木観察	テレビ塔～知事公館	実施済み
（3）８/３０（日）	2015 北海道マラソン給水ボランティア	37.5ｋｍ給水所 走者に対する給水支援	ボランティア募集
（4）９/１３（日）	ツールド北海道２０１５ （市民ステージ）	モエレ沼公園特設会場 コース誘導・安全	誘導・安全係
（5）１０/１１（日）	イベント②ウォーキング 厚別中央地区ウォーキングと歴史を学ぶ会	厚別中央地区 ウォーキングと歴史講座	地下鉄ひばりが丘駅集合
（6）１１/２９（日）	後期集会	アサヒビール園ピルゼン館	正会員対象 後期事業説明

会　員　の　広　場

（新任事務局長のご挨拶）

事務局長　池内勝治（平成２７年７月２日就任）

私が協会に入会したのは、平成２２年６月頃です。入会後５年間、事務局に携わって来ましたが、情報の共有、コミュニケーション、事務処理のＰＣ化等が不十分なため会員の皆様とのコミュニケーションや協会の事務処理が滞り大変ご迷惑をおかけしたのではないかと気遣っております。

従って当協会における情報を共有化し、コミュニケーション能力を高め、迅速に事務処理等に対応して進めていくことにより、現在の協会の存続に対する厳しい環境を、将来に亘り協会が持続できるよう認定ＮＰＯ法人の認定取得などを含めた、環境の整備を行うことが必要であると感じております。

今年度の決算書より財務内容が１年毎に厳しさを増していることから、財務内容を少しでも改善する手段として経費削減のため、当面事務局次長を置かないことと致しました。そのため前年度のように外部と積極的に折衝する時間の確保は難しいかとも考えておりますが、いづれにしても私一人では何もできませんので今後は理事、執行委員の方々を中心にご相談させて頂き、さらに、会員の皆様のご協力をお願い致しますと共に協会のために微力ながら、当協会の課題解決を前向きに行うため、全力を尽くし積極的に業務を遂行いたす所存です。是非、今後とも皆様のご指導とご鞭撻宜しくお願い申し上げます。

（事務局からのお知らせ）

会員の皆様から良く頂きます質問につきましては、次のように対応いたします。

●事務所の案内表示について

・皆様から事務所に電話しても通じない、事務所に来てもいないと言われます。電話につきましては留守電話が有りますのでお手数ですが、メーセージを入れて下さい。必ずご連絡を致します。
また、メールでのご連絡も可能ですのでご利用下さい。メールアドレスは下記のとおりです。
mail ： h_arukuski@yahoo.co.jp

・外出、休日または休憩の際は入口の右側の衝立に案内表示を致します。

●事務所の出勤日について

・出勤曜日：７月から年間を通し火、水、金、土曜日に変更いたします。

・受付時間：10：00 から 17：00 に変更致します。
ご不便をお掛け致しますが宜しくお願い致します。

（寄付者の名簿）

下記の方からご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。

●平成２７年６月３日　株式会社エイジス　様

●はじめての人でも「歩くスキーを楽しめる本」

歩くスキーを初めての方にもわかりやすく解説している本です。

定価　８４０円　事務局に有ります。
（書店にはありません）

NPO法人　北海道歩くスキー協会事務局
〒060-0808 札幌市北区北8西3丁目28番　札幌エルプラザ2階
TEL, FAX：（011）－747－1505
受付日：火、水、金、土曜日
受付時間：10時00分～17時00分
ホームページ　：　h-arukuski.sakura.ne.jp
メール　：　h_arukuski@yahoo.co.jp
郵便為替、口座記号番号：02740－8－100335　北海道歩くスキー協会